

医師向けハンズオンセミナー ～末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)～

2019年9月19日、医師向けのPICCのハンズオンセミナーがスキルスラボで開催されました。講師は東北大学病院 腫瘍内科の高橋 信先生が務め、県内の病院に勤務する12名の先生方にご参加をいただきました。

セミナーでは、まずPICCの特徴や挿入の方法について講義がありました。講義では、穿刺前の準備が重要であり、適切な体位・肢位を取ること、小枕を利用すること、適切な圧で駆血をすることが特に重要であるとのお話がありました。これを受けて、講義後の演習では、受講者がお互いの腕を駆血した状態でエコー下で静脈を確認したり、小枕を使った場合と使わなかった場合の血管の見え方の違いを実際に比較した上で、シミュレータでの実技に臨んでいました。

今回の参加者の半数以上は、まだ臨床でPICCを実践した経験はなかったようですが、今回のセミナーでシミュレータを使用して実際の挿入方法を学ぶことで、手技の特徴や手順、コツを理解することができたようです。

